

第一条

従来ハナツヨリ信託関係ニ由リ田舎ニ前所三ノ自ノ田中所有  
地内所有ノ家屋中ニ終焉シテ未レテ大成社印刷所ヲ自限リ明  
渡ル所如何尤自名ヲ以テスルニ乙丙共ニ丁ハ里村ニ異議  
ノ事ナラナカハルモノトス

第二条

甲ハ乙ニ依リテ従来右印刷工場、従業員トシテ雇ヒ居リ凡  
西(二十四日)ニ對シ金ニ封シ(金壹千九百円)ヲ交付シテ但  
シ右金員中昭和五年八月二十三日既ニ支拂セル金壹百五十  
円也ハ之ヲ控除スルヲ

右金員受領ニ對シ丙ハ右工場従業員者金員ノ受領ニ係  
ラ取纏メ甲ニ差入ルベシト

第三条

甲ハ乙ニ依リテカ丁ニ名ニ對シ負擔シ債務額ノ内左ノ額

書金額ノ支拂ヲ為スコト

金參百円也	落合平三郎
金壹百貳拾也	見玉熊二
金壹百八拾也	西谷弟必

但シ乙ハ丁ニ名ニ對シソノ各々ニ對シ債務額ノ後金ニテキ金員備用  
証書ヲ差入置ラフ

第四条 条甲ハ乙ニ依リテ右建康保連有ニ對シ支拂ルキ金六百拾壹円參拾貳錢也  
ラ支拂ラフ

第五条 条甲ハ乙ニ依リテ右三條ノ債務ヲ履行スル時ハ甲ト丙ト乙トノ關係及乙ト  
丙トノ關係共勿論乙印刷工場シテ前記大成社内ノ活字(計ニ三  
及一)等、アスチテ其他一切ノ設備現状々々、甲所有ニ屬シ甲ニ於テ通  
宜取分スルニ乙丙トシテ於テ何等異議ナク

第六条 乙甲ニ對シ負擔シ居ル債務額金參千五百七拾七円參拾貳錢也